

## 定期検査で何をするの？

### A) 目視検査

キャンピー：破れ、磨耗、糸のほつれ

ライン：被覆の磨耗、心材の露出、糸のほつれ

ライザー：磨耗、金具の状態（さび、変形）、糸のほつれ

### B) 測定検査

キャンピー：

- エア漏れ：ポロジメーターで一定量の空気がクロスを通して通過する時間を秒単位で測定する。

エア漏れしていると グライダーの立ち上げが難しくなる。

ブレークを引いたときにディープストールに入り抜けなくなる。などの弊害が起こる。



- 引き裂き強度：ベツオメーターである一定の力をかけてクロスが破れるかどうかを測定する。

破れる 強度不足。

破れない 現状では強度はある。がどれくらいマージンがあるかは分からない。



ライン：

- ライン長：ライン全長（カラビナ取り付け位置からキャンピー下面までの長さ）をある一定の張力をかけて測定する。基準値から $\pm 10$  mmが許容範囲。

許容範囲から外れている場合はラインストレッチをして、再度測定。

それでも外れている場合は、適切なラインを交換して許容範囲内に納める。



- ライン強度：代表的なライン（センターのA、B、C、Dラインのアップパー、ミドル、ボトムライン）をサンプル抽出し、引張強度を測定する。

A、Bラインの合計強度 8 Gが許容範囲

C、Dラインの合計強度 6 Gが許容範囲

強度不足となった場合はライン交換を行う。



## いつするの？

メーカーの指針によりますが、一般的には新機を購入後2 4ヶ月後、それ以降は1 2ヵ月ごとです。

## いくらぐらいかかるの？

ラインの本数・構成によります。

（例）修理・パーツ交換が無いとして

ATLAS	26,040円（消費税込み）
CONTROL	21,000円（"）
BUZZ	28,980円（"）
MANTRA	26,250円（"）